

## 魚類写真資料データベース(KPM-NR)に登録された 水中写真に基づく熱海産魚類目録

瀬能 宏・牧内 元・武谷 洋

Hiroshi Senou, Hajime Makiuchi and Hiroshi Takeya :

List of the Fishes of Atami, the Eastern Coast of the Izu Peninsula,  
Sagami Bay, on the Basis of the Underwater Photographs Registered to KPM-NR

**Summary :** Kanagawa Prefectural Museum of Natural History is going ahead with the construction of data base for the underwater photographs of fishes taken by divers. In this report, we made a list of fishes in the coast of Atami, Sagami Bay, making use of the data base. Twenty orders, 83 families, 267 species and some unidentified species were recognized by analyzing of 1781 photographs.

### はじめに

神奈川県立生命の星・地球博物館では、海産魚類の生物地理学的基礎資料を作成する目的で、ダイバーが撮影した水中写真のデータベース化を進めており、これまでに伊豆諸島の八丈島と、駿河湾に臨む大瀬崎の魚類目録を作成、公表した(古瀬ほか, 1996; 瀬能・御宿ほか, 1997)。今回は、相模湾西部、伊豆半島東岸に位置する静岡県熱海沿岸の魚類目録を作成したのでここに報告する。

### 調査地の概況

調査に使用した水中写真は、熱海港沖から錦ヶ浦にかけての海域に点在するダイビングポイント(図1)で主に撮影されたものである。以下、各ポイントの概況について述べる。

**沈船 :** 1986年1月30日に沈没した砂利運搬船「旭十六号」のことで、全長140m、幅25mの船体が中央付近で裂け、最短で約15m離れて船首側と船尾側に分かれて海底に沈んでいる。船首部分の水深約21m、船尾部分約22m、船上デッキ部分の最大水深は裂け目部分で約25mある。船底の周辺は砂泥域が広がり、船首下で水深約28m、裂け目部分の海底で約35mあり、沖に向かって緩やかに深度を増す。船首からビタガ根方向に向かうとゴロタ石域を経て徐々に浅くなる。沈船のデッキや

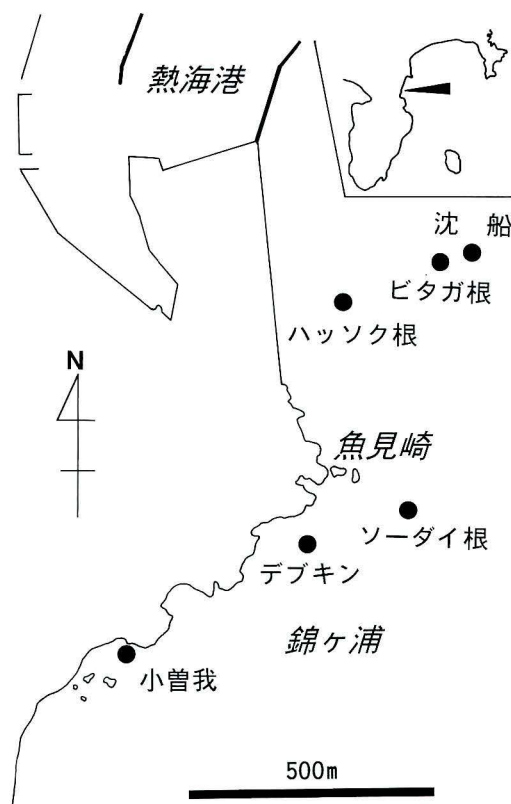


図1 調査地点

側面にはヤギやウミトサカなどの刺胞動物が付着している。

**ビタガ根 :** 沈船から210度、約40mの所に1の根、ここから南側10mの所に2の根、さらに馬の背状の大きな根が続き、周辺にはゴロタ石や大小の根が点在する。根やゴロタ石にはカイメンや刺胞動物などが豊富である。最浅部は1の根、2の根ともに水深約13mで、最深部は1の根で約25m、2の根で約30mである。1の根から270度、約50m、2の根から90度方向に向かうと砂泥域となり、ハッソク根方向では砂泥域に根やゴロタ石が点在

する。

**ハツソク根：**ビタガ根の岸側にある根が主体となり、砂底の海底に大小多数の根が点在する。主根の最浅部は水深約13mで、付近にはカジメが生育する。各根にはカイメンや刺胞動物が豊富である。根の北側から東へ向かう砂泥域は水深20m前後だが、根の南側から東へ向かう砂泥域では水深20m前後から緩やかな斜面となり、水深35mに達する。

**ソーダイ根：**魚見崎沖に位置し、幅約15mの通称「通り道」と呼ばれる南北に走る水路の両側に根がある。根にはカイメンや刺胞動物が豊富で、水深約15mまではカジメも生育する。通り道の東側の根は切り立っており、最浅部の水深は約6mで、南側では傾斜が60度に達する部分があり、一気に水深約45mまで落ち込んでいる。通り道側の水深約8～12m付近にはサンゴイソギンチャクが群生する。また、根の北側は水深30m付近から砂泥域になり、水深50m付近まで緩やかな斜面が続く。通り道の西側の根の最浅部は約2mで、水深約17mから緩やかな砂底の斜面が続き、根の南側には砂泥溜まりが点在する岩盤が広がる。

**デブキン：**ソーダイ根よりも岸側にある根で、全体にカジメが生育し、他のポイントに比べてカイメンや刺胞動物は少ない。最浅部は約2m、最深部は根の周辺で約15mである。岸に向かってゴロタ域が続き、根の沖側では水深18m付近から緩やかな砂泥の斜面が続く。

**小曾我：**岸から約30m沖合まで緩やかなゴロタの斜面が続き、その後は小さな根がまばらに点在するだけで、砂底域が広がる。他のポイントに比べてカイメンや刺胞動物は少ない。最浅部は岸側で約2m、ゴロタ域の最深部で約13mあり、その後は非常に緩やかな斜面となり、沖合約300mで水深約18mに達する。

### 材料と方法

調査に使用した水中写真は、上記調査地で撮影され、1997年11月までに神奈川県立生命の星・地球博物館の魚類写真資料データベース(KPM-NR)に登録された1781件である。登録画像の大部分は、著者のひとり武谷により撮影されたものであるが、他に以下の諸氏の写真が使用された(順不同)：高橋美子、石原裕二、仲野考英、田中陽一、藤間隆司、牧内 元、牧 紀子、武谷久栄、小林奈津子、宮崎大治、藤森玲子、藤森 健、中村奈緒美。

結果は表1にまとめて示した。分類は、中坊編(1995)に準拠し、表中の配列順序は目と科については中坊編(1995)に従い、種は学名のアルファベット順に配列した。ただし、標準和名から中坊編(1995)によって学名を知ることができる場合がほとんどなので、学名は省略した。画像資料の登録番号は下の桁の有効な数字のみを示し、番号が連続する場合はハイフンで連結し、同様に表記した。

### 結果

水中写真によって確認された魚類は、20目83科267種および若干の未同定種である(表1)。中坊編(1995)に掲載されていないか、あるいは同定に問題のある種について以下に補足しておく。

**マダラフサカサゴ属の1種：**瀬能ほか(1997)により、京都大学の中坊徹次博士が研究中のマダラフサカサゴ属の1種 *Sebastapistes galactacma* Jenkins, 1903として報告されたものと同種である。

**フサカサゴ科魚類：**本科魚類は写真からの同定が難しく、登録写真には複数属、複数種が含まれると思われる。

**シズミイソコケギンポ、アライソコケギンポ、コケギンポ属魚類：**藍澤(1995)に従い、背鰭第1、2棘間の眼状斑の有無、鰓蓋上部や胸鰭基底の黒点の有無により同定を試みた。しかしながら、これらの標徴が確認できる写真は稀であり、大部分の資料はコケギンポ属魚類として一括せざるを得なかった。これらの中には同定できたシズミイソコケギンポおよびアライソコケギンポの他に、トウシマコケギンポなど複数種が含まれると思われる。

**ネズヅポ科魚類：**標徴のはっきりしない写真から、この仲間を正確に同定することは困難である。大部分がネズヅポ属と思われる。

**オオガラスハゼ、ガラスハゼ属魚類：**平田ほか(1996)によれば、ムチカラマツを寄主とするものをガラスハゼ、太いミゾヤギ類を寄主とするものをオオガラスハゼ、溝のない細いウミスゲ類を寄主とするものをホソガラスハゼに同定している。本報告では、ムチヤギ類もしくはミゾヤギ類上で撮影され、比較的細長い体と吻を持つものをオオガラスハゼと同定し、他は一括してガラスハゼ属魚類として扱った。ガラスハゼ属としたものの中には、ムチカラマツを寄主とし、ガラスハゼに同定されると思われるものも含まれている。

**イソハゼ属の1種：**本種は、益田・小林(1994)

のイソハゼ属の1種 *Eviota* sp. 2として図示 (p. 340, fig. 8)されたものに色彩がよく一致する。本種については分類学的検討が急務である。

**イレズミハゼ属の1種**：本種は、体色や第1背鰭の形態的特徴により、Winterbottom and Burrige (1993)が、静岡県伊東市富戸の伊豆海洋公園を模式産地とする標本に基づき新種記載した *Priolepis latifascima* に同定されると思われる。本種は、南日本の沿岸に普通に分布しているようであるが、未だに標準和名が与えられていない。

**ハゼ科の1種**：瀬能・御宿ほか(1997)のハゼ科の1種や、鈴木・瀬能(1997)のヤツシハゼ属の1種2と同じ種類と思われる。本種については標本が得られていないため、分類学的な位置付けはまったく不明である。

**ニシキオオメワラスボ**：瀬能・林ほか(1997)により日本産の標本に基づき報告された種で、伊豆半島沿岸では伊豆海洋公園と沼津市の大瀬崎で記録されている。

**テングハギ属魚類**：撮影された個体はすべて幼魚であり、特徴的な色彩を欠く種類では、写真から種レベルの同定を行うことはきわめて困難である。

#### おわりに

熱海沿岸の魚類については、熱海港沖の水深40mの砂泥底で撮影されたヒレナガハゼの水中写真が、池田ほか(1993)により報告され、後に同地で採集された標本が Ikeda *et al.* (1995)により再記載された他は、瀬能(1997)によるユウゼンの報告がある程度で、体系的な研究はもちろんのこと、断片的な報告もほとんど行われていない。

本報告で報告された魚類は、20目83科267種以上におよんでおり、スキューバダイビングのポイントで撮影が可能な種類に限られているが、極度に隠遁的な種類を除いて、かなりの精度で同地の魚類相の特徴を反映していると考えられる。今後は、追加種の蓄積をはかると同時に、多数の画像データを持つ種類については、出現時期や生息水深等の生態学的特性について分析を進めたい。

最後に、本報告が、相模湾と関連海域の魚類の生物地理学的研究のための一助となれば幸いである。

#### 謝辞

水中写真を提供された多くの方々(材料と方法の項を参照)に対して深謝する。調査にご協力頂いた大熱海漁業協同組合ならびにダイビングサー

ビス熱海の方々に対して篤く御礼申し上げます。また、画像データベースの構築には神奈川県立生命の星・地球博物館の鈴木智明氏ならびに市川悦子氏、同博物館ボランティアの古田土裕子氏に多大なご協力を頂いた。ここに記して感謝の意を表す。なお、本研究の一部は著者のひとり瀬能に与えられた文部省科学研究費課題番号08680219による補助を受けた。

#### 引用文献

- 藍澤正宏, 1995. コケギンポ科. 中坊徹次編, 日本産魚類検索: 全種の同定, 初版補訂第2刷, pp.950-951, 1352. 東海大学出版会, 東京.
- 古瀬浩史・瀬能 宏・加藤昌一・菊池 健, 1996. 魚類写真資料データベース(KPM-NR)に登録された水中写真に基づく八丈島産魚類目録. 神奈川自然誌資料, (17): 49-62.
- 平田智法・山川 武・岩田明久・真鍋三郎・平松 亘・大西信弘, 1996. 高知県柏島の魚類相: 行動と生態に関する記述を中心として. *Bull. Mar. Sci. Fish., Kochi Univ.*, (16): 1-177, pls. 1-3.
- 池田祐二・平松 亘・中坊徹次, 1993. ヒレナガハゼ. *I. O. P. Diving News*, 4(10): 1.
- Ikeda, Y., T. Nakabo and W. Hiramatsu, 1995. Redescription of *Vanderhorstia macropteryx* (Perciformes: Gobiidae) with designation of a neotype. *Japan. J. Ichthyol.*, 42(3/4): 303-310.
- 益田 一・小林安雅, 1994. 日本産魚類生態大図鑑. 47+465 pp. 東海大学出版会, 東京.
- 中坊徹次編, 1995. 日本産魚類検索: 全種の同定. 初版補訂第2刷. xxxiv+1477 pp. 東海大学出版会, 東京.
- 瀬能 宏, 1997. ユウゼン(幼魚). *I. O. P. Diving News*, 8(12): 1.
- 瀬能 宏・林 弘章・藍澤正宏・柳田満彦, 1997. 日本におけるニシキオオメワラスボの記録について. *I. O. P. Diving News*, 8(12): 4-5.
- 瀬能 宏・御宿昭彦・反田健児・野村智之・松沢陽士, 1997. 魚類写真資料データベース(KPM-NR)に登録された水中写真に基づく伊豆半島大瀬崎産魚類目録. 神奈川自然誌資料, (18): 83-98.
- 鈴木寿之・瀬能 宏, 1997. ヤツシハゼ属の一種 2. 岡村 取・尼岡邦夫編・監修, 山溪カラー名鑑: 日本の海水魚, pp. 610-611. 山と溪谷社, 東京.

Winterbottom, R. and M. Burrige, 1993. Revision of the species of *Priolepis* possessing a reduced transverse pattern of cheek papillae and no predorsal scales (Teleostei; Gobiidae). *Can. J. Zool.*, 71: 494-514.

(瀬能：神奈川県立生命の星・地球博物館，牧内：ダイビングサービス熱海，武谷：神奈川県横須賀市湘南国際村1-22-5)

表1. 魚類写真資料データベース(KPM-NR)に基づく熱海産魚類目録.

目・科・種	写真番号(KPM-NR)	備考
ネコザメ目 ネコザメ科 ネコザメ	15075	岩礁域やゴロタ石域の幅広い水深帯で見られるが少ない
テンジクザメ目 ジンベエザメ科 ジンベエザメ	15071	95年7月27日にアカオ下付近の水深15mで撮影された。
メジロザメ目 トラザメ科 ナヌカザメ	11732, 14386, 14586, 14820	ソーダイ根やビタガ根の水深20~45mで確認されているが少ない。
ドチザメ科 ドチザメ	11733, 14222	水深5~20m前後の岩礁域や砂底域で見られ、やや浅瀬に多い。
エイ目 アカエイ科 アカエイ	11735, 14234, 14688	水深10m以深の砂底域で見られ、小曾我やデブキン等に多い。
ヒラタエイ科 ヒラタエイ	11734	水深10~40m付近までの広い水深帯の砂泥域で見られる。
ウナギ目 ウツボ科 コケウツボ	11739, 13179, 15063	岩礁域で見られるウツボ科の中では少ないが、通年見られる。
ウツボ	2536, 11737-8, 13691, 13815, 13828, 13900, 13979, 14541, 14632, 14793, 14933, 15131	岩礁域で普通に見られ、ウツボ科では最も数が多い。
アミウツボ	11740, 14840	沈船付近の水深30m前後の砂泥域で見られるが、少ない。
トラウツボ	11736, 13684, 13777, 13832, 14136, 14537, 14674	岩礁域の亀裂等で見られ、ソーダイ根に多い。
アナゴ科 ゴテンアナゴ	11744, 14723, 14727	96年12月に沈船下の砂泥域で撮影された。
ハナアナゴ	11742, 14241, 14592	水深10m以深の砂底域で頭部を出して砂中に潜行している。
クロアナゴ	11743, 13227, 13945, 14916	岩礁域の亀裂等で、主に3~11月に見られる。
ウミヘビ科 ダイナンウミヘビ	11741	秋~冬に、小曾我や沈船付近の砂泥域等で普通に見られる。
ニシン目 ニシン科 キビナゴ	11745, 13933, 14003, 14204, 14870, 15044	広い範囲の表・中層で周年、普通に見られる。
ナマズ目 ゴンズイ科 ゴンズイ	11752, 13858, 14398, 14543	30m以浅の岩礁、砂泥、転石地等、広い範囲で成、幼魚が見られる。
ヒメ目 ヒメ科 ヒメ	14852	ソーダイ根や沈船周辺等の25m以深の砂泥域で見られるが少ない。
エソ科 マエソ	11746	水深15m以深の砂泥域で見られる。
ミナミアカエソ	15109-10	97年の秋頃にソーダイ根の水深15m前後の砂底域で見られた。
ホシノエソ	11748, 14685	沈船周辺やハツク根等の25m以深の砂泥域で見られる。
オグロエソ	15085	97年の10月に小曾我の砂底域で撮影された。
アカエソ	11747, 13098, 14424, 14546, 14967	岩礁や砂底域の幅広い水深帯で見られ、エソ科の中では最も多い。
オキエソ	11749, 15072	10m以深の砂底域で見られ、沈船周辺の砂泥域には少ない。
タラ目 チゴダラ科 エゾイソアイナメ	11751, 13782, 13842, 13872, 14093, 14172, 14622, 14962, 10m以深の岩礁域の亀裂で普通に見られ、6月頃より幼魚が現れる。 14977	
アシロ目 アシロ科 イタチウオ	11750, 14167	ソーダイ根の10m以深の亀裂内で普通に見られるが少ない。
アンコウ目 イザリウオ科 ベニイザリウオ	11754-6, 13196, 13211, 13757, 13765, 13778, 13796, 13830, 13859, 14118, 14127, 14209, 14274, 14280, 14282, 14284, 14291-2, 14315-6, 14324, 14340, 14353, 14383, 14384, 14385, 14393, 14399, 14411, 14487, 14504, 14521, 14527, 14555, 14573, 14577, 14579, 14630, 14631, 14747, 14760, 14766, 14801-2, 14846-7, 14855, 14999, 15018, 15019, 15114-5, 15119, 22786	25m以浅の岩礁域で周年見られ、ソーダイ根に最も多い。
イザリウオ ハナオコゼ	11753, 14108 14322-3	砂底や転石域で周年で見られ、稀にソーダイ根の岩礁域にも現れる。 夏期に表層の流れ藻や流木等につき、ごく稀に中層を浮遊している。
ウバウオ目 ウバウオ科 ミサキウバウオ	11757, 14745	ビタガ根やソーダイ根等の10m以浅で見られるが少ない。
キンメダイ目 マツカサウオ科 マツカサウオ	11759, 13099, 13785, 13847, 13916, 14497, 14526, 14563, 10m以深の転石地や岩礁の亀裂内で周年普通に見られる。 14570, 14759, 14930, 14945, 14957, 14979, 15125	

マトウダイ目 マトウダイ科 マトウダイ	11758, 13095, 13771, 13795, 14362, 14484, 14533, 14764, 14770	ビタガ根やソーダイ根の25m以深で主に低水温期に見られる。
ウミテング目 ウミテング科 テングノオトシゴ	11760, 13808	砂底域で見られるが非常に稀。
ヨウジウオ目 ヘラヤガラ科 ヘラヤガラ	11761-2, 13090, 13798, 14111, 14139, 14178, 14194, 14722, 14896	岩礁域の15m以深で主に夏～冬にかけて見られるが、成魚は少ない。
ヤガラ科 アオヤガラ	11763, 13887, 13918, 14080, 14168, 14173, 14417, 15039	10m以深の岩礁域や砂泥域等で秋～冬に見られ、冬期には群れる。
サギフエ科 サギフエ	11764, 13772, 14294, 14545	1～6月までの期間に20m以深の岩礁域で見られる。
カミソリウオ科 カミソリウオ	11765, 13199, 14468-9, 14477	岩礁域と砂底域の境界付近で見られるが少ない。
ヨウジウオ科 ノギリヨウジ	11767-8, 14117, 14378, 14401, 14646, 14771, 14844, 14996, 15065	30m以浅の岩礁域の亀裂内で普通に見られる。
ホソウミヤッコ タツノオトシゴ	11770, 14433, 15094, 15122	水深5～20mの岩礁域や転石地等で普通に見られる。
イバラタツ	11772, 13690, 14121, 14983	10m以深の海藻等の巻きつけるものがある場所で見られる。
ダイダイヨウジ	11771, 14278	20m以深のムチヤギやムチカラマツ等に巻きついているが少ない。
ヒキヨウジ	11766, 14603	ソーダイ根の30m以深で見られるが少ない。6～7月が産卵期。
	11769, 13110, 14040, 14479, 14485, 15126	沈船周辺やハツソク根等の25m以深の砂泥域で普通に見られる。
カサゴ目 フサカサゴ科 ハチ	11784, 14725	沈船周辺等の25m以深の砂泥域で水中が暗い時に見られるが稀。
ミノカサゴ	11774, 14047	岩礁域や砂底域等で見られるが少ない。
ハナミノカサゴ	11773, 14105	高水温期に岩礁域で幼魚が見られるが稀。
コクチフサカサゴ	11777, 13801, 13844-5, 13978, 14053, 14069, 14092, 14125, 14312, 14377, 14413, 14553, 14575-6, 14768, 14782, 14796, 14988, 14991, 15128	10m以深の岩礁域や転石地等で周年普通に見られる。
イソカサゴ	11778-9, 13094, 13111, 13687, 13692, 13743, 13755, 13762, 13783, 13790, 13824, 14010, 14124, 14132, 14287, 14334, 14416, 14869, 14927, 14947, 15014	10m以深の岩礁域で周年普通に見られ、フサカサゴ科中最も多い。
オニカサゴ	11776, 13093, 13197, 13756, 13835, 13880, 13882, 14009, 14290, 14351, 14571, 14971, 14997, 15146	5m以深の岩礁域で周年普通に見られる。
ヒメサツマカサゴ	11989, 14066	10m以深の岩礁域で見られるが少ない。
サツマカサゴ	13194, 15081	15m以深の砂泥域や転石地等で見られるが少ない。
マダラフサカサゴ属の1種	11775, 14837, 14854, 15084, 15092, 15107-8	ビタガ根やソーダイ根等の10m以深の岩礁域で見られるが少ない。
ヨロイメバル	13108	5m以深の岩礁域で見られるが少ない。
メバル	11782, 13214, 13822, 13867, 13893, 13946, 14310, 14327, 14455, 14589, 14946, 15004, 15117	水深5m～30mの岩礁域等で浮遊しているのが周年普通に見られる。
トゴットメバル	11781, 13811, 14214, 14243, 14826	ソーダイ根では水深10m前後で幼魚の群れが見られる。
ウスメバル	14666, 22784	秋～冬にトゴットメバルと混泳。
カサゴ	11780, 13868, 13888, 13989, 14198, 14346, 14554, 14566, 14569, 14791, 14918, 15133	岩礁、砂泥、転石域等の幅広い水深帯で周年普通に見られる。
フサカサゴ科魚類	14283, 14597-8, 14668, 15052	写真からの同定は困難で、複数属・種が混同されていると思われる。
ハオコゼ科 ハオコゼ	11783, 14143	岩礁域や砂泥域の5～20mの水深帯で見られる。
ホウボウ科 ホウボウ	14750, 22774	20m以深の砂泥域や砂底域で見られるが少ない。
トゲカナガシラ	15080	沈船やビタガ根の25m以深の砂泥域で見られる。
オニカナガシラ	15020	20m以深の砂泥域や砂底域で見られるが稀。
コチ科 イネゴチ	11786	96年7月にソーダイ根の通称サイレントポイントで撮影された。
トカゲゴチ	14649	96年10月にビタガ根で撮影された。
ワニゴチ	11785	25m以深の砂泥域で見られるが少ない。
オニゴチ	11787, 14667	ソーダイ根やハツソク根の25m前後の砂泥域で見られるが少ない。
セミホウボウ科 セミホウボウ	15102	20m以深の砂泥域で見られるが稀。
アイナメ科 アイナメ	11791-2, 13819, 14186, 14271, 14311, 14482, 14508, 14676	主に秋～春に10m以深の岩礁域や転石地等で見られる。
カジカ科 キヌカジカ	11790, 14466, 15099	ソーダイ根や小曾我の岩礁域や転石地の比較的浅場で見られる。
アサヒアナハゼ	13086, 14572, 14607, 14800	10m以深の岩礁域や転石地等で周年見られる。
アナハゼ	11788, 13745, 13751, 14002, 14369, 14584, 14809, 14989	水深5～20mの岩礁域や転石地等で普通に見られる。
オビアナハゼ	11789	アナハゼよりもやや深い岩礁域や転石地で見られる。
スズキ目 ハタ科 オオモンハタ	11794, 14289	95年4月にビタガ根の水深30mで撮影された。
クエ	11800, 14166, 14404	ビタガ根やソーダイ根の15m以深の岩礁域で春～夏に多く見られる。
アカハタ	11799, 13991, 14959	10m以深の岩礁域でハタ科の中で最も普通に見られる。
ホウキハタ	11798	ビタガ根やソーダイ根の20m以深の岩礁域で見られるが少ない。
マハタ	11795-6, 13077, 13825, 13838, 13846, 13895, 14014, 14151, 14392, 14663, 14910	沈船やビタガ根等で主に夏～初冬にかけて普通に見られる。
ノミノクチ	11797, 13843	ソーダイ根の岩礁域の水深10～18mで夏～秋に毎年見られる。
ツルグエ	11801, 14018, 14439	ソーダイ根の30m以深の岩礁域で見られるが稀。
スジアラ	11793, 14944	夏～秋にビタガ根とソーダイ根でここ数年確認されているが、97年は未確認。

ナガハナダイ	11805-7, 14499, 14503, 14511-3, 14516-7, 14519, 14522-3, 14529, 14531-2, 14542, 14548, 14557, 14635, 14652, 14762, 14806-8, 14810, 14812, 14816, 14818-9	ビタガ根やソーダイ根の30m以深で周年普通に見られる。
スジハナダイ	11808-9, 13225, 13780, 13823, 13857, 13863, 14288, 14304, 14348, 14367, 14437, 14483, 14486, 14515, 14558, 14568, 14779, 14786, 14795, 14805, 14830, 22791	ビタガ根やソーダイ根の25m以深で周年普通に見られる。
キンギョハナダイ	11803-4, 13198, 13803, 13812, 13841, 13903, 13968, 14142, 14177, 14196, 14277, 14328, 14344, 14520, 14594, 14865, 14867-8, 14954, 15064	水深10~25mの岩礁域で周年普通に見られる。
サクラダイ	3416, 11802, 13106, 13216, 13221, 13224, 13742, 13761, 13774, 13779, 13799, 13800, 13820, 13856, 13864, 13866, 13881, 13938, 13942, 13967, 13971, 13974, 13986, 14008, 14013, 14019-21, 14058, 14107, 14116, 14159, 14165, 14185, 14188, 14193, 14199, 14228, 14244-5, 14247, 14303, 14305, 14307, 14343, 14347, 14402, 14405, 14409-10, 14454, 14491, 14498, 14500, 14502, 14507, 14514, 14530, 14811, 14887, 14924, 15009, 15010, 15138, 15144	岩礁域の10m以深の幅広い水深帯で周年普通に見られる。
イトヒキハナダイ ヌノサラン科	13182, 14799	35m以深でサクラダイの群れ中に稀に混泳している。
ルリハタ テンジクダイ科	11814, 14190, 14224, 14230, 14275, 14301, 14394, 14585	20m以深の岩礁の亀裂等で単独で見られる。
オオスジイシモチ	11811, 14612	10m以深の岩礁の亀裂等で普通に見られる。
コスジイシモチ	11812, 14461, 14509, 14524, 14620, 14711, 14814, 22783	10m以深の岩礁の亀裂等で普通に見られる。
フタスジイシモチ	13180, 14790	ソーダイ根の25m以深の岩礁域で普通に見られるが、他では少ない。
クロホシイシモチ	11813, 13203, 14528	水深5~30mの岩礁域で普通に見られ、秋~冬に大群を作る。
キンセンイシモチ	15048, 15055, 15058	15m以深の岩礁域で秋頃によく見られる。
ネンブツダイ	11810, 13070, 13097, 13205, 13750, 13775, 13809, 13848, 13890, 13930, 13951, 13973, 13995-6, 14048, 14114, 14160, 14259, 14262-3, 14306, 14325, 14330, 14364, 14366, 14582, 14614-5, 14662, 14813, 14885, 14890, 15012, 15134, 15139, 22782, 22795	岩礁域の幅広い水深帯で周年普通に見られる。
キス科		
シロギス	11919, 14235, 14670	5m以深の砂泥域で普通に見られる。
ムツ科		
ムツ	11815, 13833, 14035, 14037, 14276	ビタガ根やソーダイ根の水深15m~30mに秋~春に幼魚が現れる。
タカベ科		
タカベ	13213, 13769, 14821	幼魚が夏~秋に岩礁域に群で見られるが成魚は少ない。
アジ科		
ギンガメアジ	11819, 14272	秋に幼魚が浅所に現れるが稀。
マルアジ	14331, 22773	95年7月9日にビタガ根の水深15mで撮影された。種の同定は困難。
カイワリ	15077	幼魚が春~秋に他の魚に併泳するのが見られる。
カンパチ	11817, 15091	幅広い水深帯で初夏~初冬に見られ、幼魚は初夏に群れで現れる。
フリ	11816, 14884, 14891, 15038	幅広い水深帯で初夏~初冬にワカシ~ワラサの群れが見られる。
マアジ	11818, 13861, 14862	10m以深で春~秋に群れが見られる。
ヒイラギ科		
オキヒイラギ	14824-5, 14827, 15093	夏期に沈船とビタガ根付近に大群で見られるが、他では少ない。
フエダイ科		
オオグチイシチビキ	11820, 14774	沈船やビタガ根の主に30m以深の砂泥域で見られるが少ない。
ヨスジフエダイ	15073	幼魚が秋頃に岩礁域や転石地等で見られるが稀。
クロホシフエダイ	11821	95年12月~96年2月まで沈船付近で観察された。
ウメイロ	11822, 13976	秋~初冬に岩礁域の10~30mの水深帯で見られるが稀。
イサキ科		
コロダイ	11826-7, 15076, 22781	10~30mの砂泥域で夏~冬に見られる。
ヒゲダイ	11823, 13088, 14478	秋~冬に小曾我の水深10m前後で観察される。
イサキ	11824-5, 13807, 13813, 13929, 14042, 14130, 14150, 14248, 14326, 14794, 14864, 14886, 14994, 15124, 22779	水深20m前後の岩礁域で主に春~秋に群れで見られる。
イトヨリダイ科		
タマガシラ	15079	幼魚が15m以深の砂泥域で見られるが少ない。
タイ科		
マダイ	11828, 14481, 14488, 14492, 14673, 14746, 14828	ビタガ根や沈船の15m以深で主に春~初冬にかけて見られる。
フエキダイ科		
メチダイ	22789	25m以深の砂泥域等で幼魚が見られるが少ない。
ヒメジ科		
ウミヒゴイ	11833, 14684, 14708	ビタガ根や小曾我等の幅広い水深帯の砂泥域で周年見られる。
ホウライヒメジ	11832, 13193, 14051, 14169, 15045	10m以深の岩礁域や転石地で周年普通に見られる。
タカサゴヒメジ	11834	夏~初冬にかけてヒメジ科の中ではやや深い砂泥域で見られる。
オジサン	11831, 13870, 14090, 14715, 15046	岩礁域や砂泥域の浅い水深で夏~初冬にかけて見られる。
ヒメジ	11830, 13876-7, 14062, 14729	砂泥域の幅広い水深帯で周年普通に見られる。
ヨメヒメジ	11829, 14457	水深10m以深の砂泥域で見られる。
ハタンボ科		
キンモドキ	14859	秋~冬に小曾我等でクロホシイシモチやネンブツダイの幼魚と混泳。
ツマグロハタンボ	11835, 14921, 15068, 15121, 15141	5月頃~冬に浅い岩礁の岩陰や岩穴等で群れで見られる。
ミナミハタンボ	14733	幼魚が秋~冬にソーダイ根や小曾我等で稀に見られる。
メジナ科		
メジナ	11836, 14240, 14242, 14909, 14923	ビタガ根二の根南側やソーダイ根の三つ根付近の上部で群れる。
カゴカキダイ科		
カゴカキダイ	11837, 13834, 13917, 14079, 14203, 14229, 14265, 14300, 14406, 14835, 14951	10m以深の岩礁域で数~十数尾の群れが春~初冬に見られる。
チョウチョウウオ科		
トゲチョウチョウウオ	11838, 14073, 14087, 14181-2, 14233, 14251, 14709	幼魚が岩礁域や転石地の浅い水深で夏~初冬にかけて見られる。
チョウチョウウオ	11842, 11843, 14070, 14086, 14217, 14434, 14672, 14780, 14882, 14935, 14953	岩礁域の比較的浅い水深で主に夏~冬に現れる。
ユウゼン	11848, 13089, 13207-8, 14453	95年の秋~冬に小曾我の水深5~10m付近で観察された。
コウテンカタギ	11845	やや深い岩礁域で夏~冬に見られるが稀。
ミソレチョウチョウウオ	11844, 13907, 14161, 14888, 14936, 15043	幼魚が岩礁域で夏~冬に普通に見られる。
ゲンロクダイ	11839, 13759, 13776, 13810, 13925, 14319, 14776, 15145	15m以深の岩礁域の刺胞動物のすぐ近くで見られる。

シラコダイ	11846-7, 13814, 13839, 13889, 13940, 14256, 14911	5m以深の岩礁域で周年見られ、チョウチョウウオ科中で最も多い。
イッテンチョウチョウウオ	15036	幼魚が秋～冬に岩礁域で見られるが稀。
フウライチョウチョウウオ	11841, 14213, 14216, 14695, 14717	幼魚が岩礁域や転石地の浅い水深で夏～冬に見られる。
タキゲンロクダイ	11840, 13891, 13931, 13949, 13964, 13987, 14012, 14853, 14878, 14958, 15047, 15054	主に20m以深の岩礁域で夏～初冬にかけて見られる。
フエヤッコダイ	11851, 13879, 14907, 14964	15m以深の岩礁域で夏～冬にかけて見られるが少ない。
ハタタテダイ	11849, 14162, 14192, 14195, 14200, 14443	10m以深の岩礁域や転石地で夏～冬にかけて見られる。
ムレハタタテダイ	11850, 13101, 14254, 14261, 14264, 14270, 14273	水深25m前後の岩礁域や転石地で秋～冬にかけて見られる。
キンチャクダイ科		
シテンヤッコ	11854, 13869, 13901, 13927, 14982	93年秋～94年1月にかけてピタガ根で見られた。
レンテンヤッコ	11852, 14390	ピタガ根やソーダイ根の20m以深で見られるが個体数は少ない。
アカネキンチャクダイ	11853	ピタガ根やソーダイ根の15m以深の岩礁域で観察例があるが稀。
キンチャクダイ	11855-7, 13195, 13697, 13764, 13767, 13792, 13885, 13928, 13932, 14030, 14032, 14072, 14074, 14075, 14085, 14110, 14164, 14176, 14205, 14220, 14313, 14363, 14422, 14506, 14866, 14876, 14889, 14908, 14917, 14948, 14950, 14961, 14984	10m以深の岩礁域で周年普通に見られる。
カワビシヤ科		
テングダイ	11858, 13737, 13749, 13817, 13821, 13896, 13898, 13915, 13924, 13990, 14295, 14778, 14822, 14912-3, 14938-9, 14943, 14956	主に25m以深の岩礁域や転石地で周年見られるが少ない。
イシダイ科		
イシダイ	11859-60, 13786, 13897, 13902, 13939, 13948, 13959, 14097, 14249, 14260, 14873, 14942, 14993	10m以深の岩礁域で春～翌年1月まで見られる。
ウミタナゴ科		
ウミタナゴ	11862, 13853, 13865, 13904, 14006, 14588	10m以深の岩礁域で周年見られるが、オキタナゴよりも少ない。
オキタナゴ	11861, 13947, 14100, 14102	表層～浅い水深の岩礁域で周年普通に見られ、大群を作る。
スズメダイ科		
オヤビッチャ	11870, 15037	3m以深のやや浅い岩礁域で夏～冬に見られる。
クマノミ	11863, 13081, 13883-4, 13892, 13909-10, 13913, 13934, 13936, 13962, 13984, 14052, 14129, 14144, 14148, 14187, 14208, 14223, 14370, 14403, 14407, 14423, 14432, 14435, 14459, 14600, 14605, 14787, 14857, 14874-5, 14881, 14895, 14929, 14972, 15000, 15011, 15142	5m以深の岩礁域等で見られるサンゴイソギンチャクと共生するが、殆どの年は越冬できない。
コガネスズメダイ	11866-7, 13200, 13693, 13906, 13955, 14415, 14436, 14447, 14861, 14877, 14915, 14919, 14934, 15035, 15040	10m以深の岩礁域で単独または群れで見られ、成魚は少ない。
キホシスズメダイ	15123, 22778, 22792	夏～冬に岩礁域で見られるが少ない。
マツバスズメダイ	11864, 13741, 13789, 13804, 13826, 14049, 14155, 14361, 14381	岩礁域の幅広い水深帯で群れで見られ、6～7月が産卵期。
シコクスズメダイ	11865	ソーダイ根や小管我等の浅い岩礁域で夏～初冬に稀に見られる。
スズメダイ	13840, 13905, 13952, 14026, 14163, 14197, 14246, 14250, 14296, 14547, 14601, 14611, 14643	岩礁域の幅広い水深帯で群れで見られ、産卵期は6～7月。
モンスズメダイ	15049, 15056	幼魚が夏～冬に20m以浅の岩礁域でソラスズメダイの幼魚と混泳。
ミツボシクロスズメダイ	11868-9, 13075, 14431, 14599, 14863, 14880, 14901	幼魚が5m以深の岩礁域で夏～初冬に見られる。
ソラスズメダイ	11871, 13963, 14067, 14147, 14179, 14232, 14257, 14267, 14314, 14352, 14610, 14640, 14892, 14894, 14903, 15136	15m以浅の岩礁域で数～数十尾の群れが見られる。
ナガサキスズメダイ	11872-3, 13970, 14054, 14057, 14115, 14298, 14365	ピタガ根やソーダイ根等の10m以深の岩礁域に単独で見られる。
クロメガネスズメダイ	15067, 15088, 22785	夏～秋に比較的浅い岩礁域で見られるが少ない。
ゴンベ科		
ミナミゴンベ	11875, 13078, 14109, 14371-2, 14604	水深15～30mの岩礁域で普通に見られるが個体数は少ない。
オキゴンベ	11874, 13107, 13689, 13752, 13994, 14015, 14050, 14101, 14135, 14138, 14320, 14379, 14421, 14510, 14720, 14902, 15130	30m以浅の岩礁域で周年普通に見られ、ゴンベ科中で最も多い。
ウイゴンベ	11876, 13739-40, 13797, 13871, 14103-4, 14445	15m以深の岩礁域で見られるが個体数は少ない。
タカノハダイ科		
ユウダチタカノハ	11878-9, 13073, 13886, 13953	10m以深の岩礁域で周年見られるが、同属他種より個体数は少ない。
ミギマキ	11880, 15008	10m以深の岩礁域で周年見られるが、タカノハダイより少ない。
タカノハダイ	11877, 15002, 15112	10m以深の岩礁域で成魚は周年見られるが、幼魚は稀。
アカタチ科		
スミツキアカタチ	11881, 14535-6, 14538-40, 14564	ピタガ根等の水深40m付近の砂泥域で4月～初夏に幼魚が見られる。
ペラ科		
ブチススキペラ	13103	幼魚が秋～冬に岩礁域で見られるが少ない。
クロフチススキペラ	11891, 14686	幼魚が15m前後の岩礁域で夏～初冬に見られる。
フタホシキツネペラ	11889, 13818, 13827, 14444	ソーダイ根やピタガ根の30m前後の岩礁域で見られる。
タヌキペラ	11888, 14036, 14339, 14358, 14418, 14565	水深20～40mの岩礁域で普通に見られる。
シマキツネペラ	11890, 14626	ソーダイ根の水深40m前後の岩礁域で見られるが個体数は少ない。
タコペラ	11913, 14218, 14236, 14238	小管我やソーダイ根等の15m以浅の岩礁域や転石地で秋～冬に出現。
イラ	2537, 11882-4, 13082, 13746, 14329, 14480, 14624, 14664, 15111, 15140	幼魚～成魚が5m以深の岩礁域で周年普通に見られる。
ニシキイトヒキペラ	15033	幼魚が秋～冬に比較的浅い岩礁域で普通に見られる。
イトヒキペラ	11910-1, 13219, 13734, 13766, 13850, 14064, 14076, 14106, 15321, 14336-7, 14609, 14804	水深5～20mの岩礁域で春～年明けに見られる。
スジペラ	11909	
ムスメペラ	15031-2, 15066, 15095	水深20m前後の転石地や砂泥域で単独もしくは他のペラ類と混泳。
キュウセン	11905-6, 11988, 13226, 14041, 14211, 14338, 14608	ゴロタ石域や転石地等の20m以深で見られるが少ない。
ホンペラ	11907-8, 14380, 14843	岩礁域、転石地、砂泥域の全ての場所で周年普通に見られる。
ホンソメワケペラ	2535, 11892, 13941, 13972, 14140, 14227, 22777	25m以浅の岩礁域で普通に見られる。
セジロノドグロペラ	15034, 15042	5m以深の岩礁域でテリトリーを持ち、他の魚をクリーニングする。
ササノハペラ	11896-7, 13072, 13087, 13753, 13816, 13911, 13926, 13937, 14184, 14590, 14596, 14602, 14899, 14975, 15070	幼魚が夏～冬に20m以深の岩礁域で見られるが少ない。
オハグロペラ	11893-5, 13956, 14005, 14082, 14088, 14122-3, 14134, 14207, 14210, 14333, 14357, 14382, 14593, 14714, 14955, 14974	岩礁域、転石地、砂泥域の全ての場所で周年普通に見られる。
		5m以深の岩礁域や転石地で普通に見られ、産卵期は夏。



コブダイ	11885-7, 13212, 13215, 13738, 13894, 13914, 13950, 13966, 14011, 14191, 14297, 14318, 14368, 14578, 14639, 14832, 14906, 14980	ビタガ根やソーダイ根等の15m以深の岩礁域で周年見られる。
カミノリベラ	11901-2, 13218, 14023, 14039, 14077, 14089, 14669, 14735, 14904	30m以浅の岩礁域や転石地等で普通に見られる。
イトベラ	11898-9, 11900, 13084, 13855, 13860, 14237, 14724	水深20m前後の砂泥域に棲み、夏に10m前後で繁殖行動が見られる。幼魚が岩礁域で夏～冬に見られるが個体数は少ない。
コガシラベラ	11912, 15028	30m以浅の岩礁域に生息し、夏期に浅所で繁殖行動が見られる。幼魚が浅い岩礁域で夏～冬に見られるが個体数は少ない。
ニシキベラ	11903, 13210, 13912, 14119, 14131, 14258, 14595	幼魚が浅い岩礁域で夏～冬に見られるが個体数は少ない。
オトメベラ	11904	幼魚が浅い岩礁域で夏～冬に見られるが少ない。
ヤマブキベラ	22788	幼魚が浅い岩礁域で夏～冬に見られるが少ない。
フダイ科		
フダイ	11914, 13837, 13851, 14038, 14279	5～30mの岩礁域で周年普通に見られ、特にソーダイ根に多い。
トラギス科		
オキトラギス	11918, 13104-5, 14534, 14551, 14556, 14567, 14629, 14783, 14817	35m以深の砂泥域で普通に見られ、冬期は群れることがある。
トラギス	11916, 14153	水深5～40mの砂泥域で周年普通に見られる。
クラカケトラギス	11915, 14753, 14785	ビタガ根や沈船周辺の25m以深の砂泥域で見られる。
コウライトラギス	11917, 13083, 13788, 13920, 13922, 13980, 13998, 14063, 14065, 14145, 14231, 14400, 14815, 14897, 14941, 15135	水深5～30mの岩礁域や転石地等で周年普通に見られる。
ヘビギンボ科		
ヘビギンボ	11920, 13091, 14689	小管我やデブキン等の比較的浅い岩礁域や転石地で見られる。
コケギンボ科		
シズミイソコケギンボ	14475	95年12月に小管我の水深10mで撮影された。
アライソコケギンボ	15101	97年7月にソーダイ根の水深12mで撮影された。
コケギンボ属魚類	11921-11923, 13102, 13109, 14219, 14253, 14458, 14467, 14493, 14736, 14748, 14856, 15086, 15120	複数種を含むが、標徴の確認できない写真からの種の同定は困難。
イソギンボ科		
カモハラギンボ	11930	96年11～12月に小管我の水深10m前後の岩礁域で観察された。
イソギンボ	11924, 14677, 14680, 14707, 14755, 15029	小管我やソーダイ根等の15m以浅の岩礁域や転石地に普通。
ニジギンボ	11927, 13733, 13849, 13852, 14033, 14078, 14146, 14286, 14317, 14355, 14387, 14408, 14495, 14501, 14525, 14544, 14552, 14606, 15003, 15129, 22796	主に10m以深の岩礁域で周年普通に見られる。
フタホシニジギンボ	11925-6, 13696, 13748, 13787, 13806, 14308, 14777	15m以深の岩礁域で普通に見られる。
ミナミギンボ	11929, 14836, 15021	毎年夏～冬に岩礁域で見られるが個体数は少ない。
テングクロスジギンボ	14694	夏～冬に比較的浅い岩礁域で見られるが少ない。
ネズッポ科		
ヨメゴチ	14642, 15097	比較的深い砂泥域で見られるが少ない。
ヤマドリ	11931, 14706, 15069, 15137	ソーダイ根や小管我等の水深5～15mの岩礁域や転石地で見られる。
ミヤケテグリ	15106	岩礁域の20m以浅で見られるが稀。
ネズッポ科魚類	11928, 14045-6, 14451, 14470, 14638, 14681, 14718	砂底域で普通に見られるが、写真からの属や種の同定は困難。
ハゼ科		
ダテハゼ	11942, 13071, 13228, 13770, 13805, 13874, 13975, 14061, 14226, 14269, 14373, 14395, 14414, 14425, 14426, 14429, 14441, 14446, 14456, 14462, 14613, 14618, 14628, 14658, 14758, 14833, 14995, 15022	水深15～50mの砂泥域でテッポウエビ類と共生。
オオガラスハゼ	11945, 13085, 13781, 13784, 13793, 13829, 14031, 14154, 14986, 15016, 15082, 15096	10m以深に生育するムチャギ類またはミゾヤギ類上で周年見られる。
ガラスハゼ属魚類	13836, 14027, 14174-5, 14189, 14710, 14784, 14789, 15015, 15017, 22790	オオガラスハゼとガラスハゼを含むと思われる。
イトヒキハゼ	11947-8, 13069, 14448-9, 14463-5, 14472, 14490, 14580, 14637, 14696, 14698, 14703, 14756, 14757, 14761, 14772, 14839, 14860	25m以深の砂泥域で周年普通に見られる共生ハゼ。
シゲハゼ	11955, 14660, 14691, 14693, 14702, 14734, 14742, 14744, 14848, 15060, 15062	沈船等の水深30m前後の砂泥域で見られる共生ハゼだが少ない。
イソハゼ属の1種	11936, 14126, 14133, 14141, 14293, 14356, 14420, 14559, 14561, 14656, 14767, 15051, 15083	ビタガ根やソーダイ根の水深15～22mで見られる。
ユカタハゼ	14849	沈船周辺の水深25m前後の砂泥域で見られるが少ない。
クツワハゼ	11944, 14000, 14391	ホシノハゼよりも浅い水深帯の砂泥域や転石地で普通に見られる。
ホシノハゼ	11943, 13100, 13688, 13794, 14060, 14349, 14374, 14452, 14476, 14489, 14496, 14621, 14661, 14990, 15006	35m以浅の砂泥域や転石地で周年普通に見られる。
ミジンベニハゼ	11946, 13068, 13217, 14633-4, 14838, 14851	沈船付近の水深30m前後の砂泥域の貝殻等につくが稀。
スケロクウミタケハゼ	11954, 13080, 14653	15m以深の岩礁域のウミトサカ類に着生し、夏～冬に見られる。
ミサキスジハゼ	14763	水深10m前後の比較的浅い岩礁域の岩の亀裂内や穴で見られる。
イレズミハゼ属の1種	11951, 13181, 14845	水深10～20mの岩礁の亀裂内にペアでいることが多い。
コクテンペンケイハゼ	14831	10m以深の岩礁域の岩の亀裂や穴で見られる。
クロユリハゼ	11934, 14221, 14268, 15041	年により、幼魚が水深10m前後の岩礁域で秋～冬に群れで見られる。
ハナハゼ	11933, 13074, 13220, 13760, 13878, 13985, 14055, 14095-6, 14112-3, 14156-7, 14201-2, 14225, 14342, 14375, 14412, 14427-8, 14440, 14471, 14619, 14627, 14644, 14858, 14883, 14931, 14963, 14969, 14985	水深10～50mの砂泥域で、ダテハゼ、キラキラハゼ、ヒレナガハゼ等と共生している。
キヌバリ	11940, 14084, 14494	小管我等の10m以浅の岩礁で秋～冬に観察される。
ニシキハゼ	11937, 13204, 13223, 13747, 13873, 13988, 14396, 14430, 14914, 14976, 14987, 15005, 15127	ハツク根やビタガ根等の20m以深の砂泥域で冬期以外に普通。
リュウグウハゼ	11941, 14581, 14591, 14616, 14623, 14797, 14834	30m以深の砂泥域や転石地で初夏～初冬に見られる。
チャガラ	11939, 13096, 13201, 14001, 14474, 14505	主に20m以浅の岩礁域で見られ、稀に大群で観察される。
サビハゼ	11938, 13092, 13919, 13954, 14302, 14460, 14550, 14716, 22794	幅広い水深帯の砂泥域で普通に見られ、夏期に群れをなす。
オニハゼ	11949, 14617, 14636, 14650, 14721, 14850	20m以深の砂泥域に生息する共生ハゼで、真冬には見られない。
イチモンジハゼ	11935, 13736, 14285, 14388, 14442, 14560, 14583, 14752, 14769	水深5～50mの岩礁域や転石地で普通に見られる。
クロイトハゼ	11932, 14968	ハツク根の20m以深で数回確認されているだけの稀種。
キラキラハゼ	11404, 11953, 14675, 14678-9, 14699, 14704-5, 14823, 14842, 15026-7	ソーダイ根の水深50m付近の砂泥域で見られる共生ハゼ。
ヒレナガハゼ	11952, 14645, 14647-8, 14651, 14654, 14690, 14692, 14697, 14701, 14712-3, 14730, 14737, 14798, 14841, 15030, 22775	冬以外に沈船の周辺やビタガ根等の水深30m前後の砂泥域に普通の共生ハゼ。

クサハゼ	11950, 14450, 14473, 14731, 14741, 14749, 15023-4, 15061, 22793	沈船等の20m以深の砂泥域で秋～冬に見られる共生ハゼ。
ハゼ科の1種 オオメワラスボ科 ニシキオオメワラスボ	11956, 14726, 14732, 14738, 14743	秋～冬に沈船やハツソク根の20m以深の砂泥域で見られる共生ハゼ。
アイゴ科 ハナアイゴ	15090	97年秋にソーダイ根の水深25m前後で見られた。
ツノダシ科 ツノダシ	15089	97年11月にソーダイ根の水深20m前後で他の魚と混泳していた。
ニザダイ科 ニセカンランハギ	13076, 13899, 14043, 14083, 14170, 14206, 15252, 14879, 14898, 14928, 14940, 14981, 15105, 22787	夏～冬に岩礁域やゴロタ域等で普通に見られる。
モンツキハギ クログテニザ	11964-5, 14071, 14091, 14212, 14215, 14239, 14255, 14960, 22776	幼魚が9～12月に20m以浅の岩礁域で見られる。
ヒメテングハギ	15053, 15059	幼魚が岩礁域の浅所で秋～冬に見られる。
ツマリテングハギ	11963	幼魚が水深15m前後の岩礁域で夏～冬に見られる。
テングハギモドキ	11959	幼魚が水深15m前後の岩礁域で夏～冬に見られる。
テングハギ	11958, 11960-1, 11966, 14728	水深15m前後の岩礁域で夏～冬に数～数十尾の群れで見られる。
テングハギ属魚類 ニザダイ	14266	夏～冬に比較的浅い岩礁域で見られる。
カマス科 ヤマトカマス	14740	夏～冬に比較的浅い岩礁域で見られる。
マカジキ科 バシウカジキ	11962, 14438, 14965	写真からの種の同定が困難。
イボダイ科 イボダイ	11957	普通種で、ビタガ根2の根やソーダイ根三つ根等でメジナと混泳する。
カレイ目 ヒラメ科 ヒラメ	11967, 14022, 14024-5, 14028	ビタガ根やソーダイ根の水深15～25m岩礁域で夏に群れで見られる。
ダルマガレイ科 セイテンヒラメ	11403	94年9月に熱海沖に設置した定置網に入網した。
コウベダルマガレイ	11968	95年9月に水面直下～水深5mでアカクラゲとともに確認された。
ササウシノシタ科 ムスメウシノシタ	11969, 13209, 14332, 14376, 14518, 14682, 14754, 14773	水深5m以深の幅広い水深帯の砂底または砂泥底で見られる。
ウシノシタ科 クロウシノシタ	11971	20m以深の砂泥域で見られるが稀。
フグ目 モンガラカワハギ科 クロモンガラ	11970, 14719	主に小管我の水深10m前後の砂泥域で見られる。
メガネハギ	15103-4	岩礁域やゴロタ石域等の25m以浅で見られる。
カワハギ科 アオサハギ	15087	砂底域の10m以深で見られるが少ない。
メガネウマヅラハギ	11972, 13683, 13735, 13744, 13791, 13875, 139908, 13935, 13943-4, 13969, 14034, 14056, 14120, 14128, 14335, 14350, 14655, 14657, 14871-2, 14893, 14922, 14937, 14966, 14973	若魚が92年10月にソーダイ根の水深15m前後で観察された。幼魚が秋にビタガ根～沈船や小管我で観察されているが稀。
アミメハギ	11979	5m以深の岩礁域で周年見られ、よく刺胞動物に身を寄せている。
カワハギ	11974, 14700	96年11月にソーダイ根の水深10m前後で観察された。
ウマヅラハギ	11977, 13773, 14098-9, 14180, 14309, 14341, 14792, 14949, 15007	水深15m前後の岩礁域で秋～冬に見られるが個対数は少ない。
ハコフグ科 ウミスズメ	11973, 13202, 13206, 13754, 13758, 13802, 14007, 14029, 5m以深の岩礁域で周年見られ、よく刺胞動物に身を寄せている。	5m以深の岩礁域や転石地で周年見られる。
シマウミスズメ	14068, 14345, 14926	繁殖期は初夏。
ミナミハコフグ ハコフグ	11976, 13685, 13763, 13854, 13862, 13958, 13960, 14004, 14137-8, 14354, 14665, 14932, 14952, 14970, 15057, 15113, 15116	5m以深の幅広い水深帯の岩礁域や転石地等で周年見られる。
ハマフグ フグ科 ホシフグ	11981, 13982	10m以深の岩礁域で周年見られる。
サザナミフグ	11982, 13222, 13694-5, 13983, 13993, 13997, 14359, 14562, 14751, 14900, 14920, 14925, 15001	10m以深の岩礁域で周年普通に見られる。
キタマクラ	11983, 14016-7, 14625, 14641	幼魚が水深5m～15mの岩礁域で夏～初冬に見られる。
ハリセンボン科 イシガキフグ	11984, 13965, 13999, 14081, 14171, 14549, 14671, 14905, 15118	30m以浅の岩礁域や転石地で周年見られる。
ハリセンボン	14781	97年3月にビタガ根の水深35mで撮影された。
マンボウ科 マンボウ	15074	91年1月にソーダイ根の中層で撮影された。
	11985, 13957	幼魚が94年1月にソーダイ根の水深20m前後で観察された。
	13079, 13686, 13961, 13981, 13992, 14281, 14360, 14574, 14998, 15013, 15132, 15143, 15147	40m以浅の岩礁域やゴロタ域等で周年普通に見られる。
	15098	岩礁域の20m以浅で周年見られるが少ない。
	11986, 14739	20m以浅の岩礁域、転石地、砂泥域等、広範囲で見られるが少ない。
	11987, 13698	表層～水深50mの幅広い水深帯で11月～翌年5月に見られるが稀。